

さんま漁最盛期へ

—岩 手—

岩手県の宮古港は今最盛期に入ったサンマ漁でにぎわっています。
魚市場では朝早くからサンマのセリが始まり、1トンあたり2万5千から3万円と船ごとさばかれ昨年並の景気にわいています。

週間話題

☆墓参でにぎわう —沖 繩— 130

10月20日太平洋戦争最後の激戦地沖縄に岩手県の慰霊団が「岩手の塔」の除幕式のため訪問。県出身者の霊を慰め平和への深い祈りを捧げました。

☆自動車ショー—ひらく —東 京— 82

※国産車の祭典、第13回自動車ショーは、10月26日から開幕。
*こせしの呼び物は40万円台の大衆車で、各乗用車メーカーが激しい販売合戦をくりひろげています。

☆三百年目のご対面 —岐 阜— 107

天下分け目の関ヶ原合戦に敗れた西軍の将の子孫らが366年後の21日、関ヶ原の古戦場で対面をしました。西軍の将、平塚為広の十一代目、会社の役員をしている平塚隆一さん。同じ西軍の武將、宇高多秀家の十二代目東京の八丈島で小学校の先生をしている浮田文男さん。秀家をかくまい、命を助けた矢野五右衛門の十一代目、関ヶ原近くで農業をしている矢野五三さんら四人です。
対面を取り持った谷口守さんを囲んで遠いご先祖さまに想いをはせていました。

今週の焦点

叱られた「お国入り」 220

あいつぐ閣僚の失態を追及された佐藤首相は、10月20日の衆議院予算委員会で政治姿勢を正す決意を表明。アメリカから帰国した土林山防衛庁長官をけん責しました。自民党でも歯党のため調査会をもうけましたが、一方、野党側は内閣の総辞職を要求しています。